

Exhibit 133

FILE COPY
RETURN
FORBIDDEN
JAN 36 1

文部省令第十六號

改正 昭和三年第一八號

青年訓練所規程左ノ通定ム

青年訓練所規定

第一條 青年訓練所ノ訓練期間ハ四年トス

第二條 青年訓練所ニ入所スルコトヲ得ル者ハ其

ノ年三月三十一日ニ於テ十六歲以上十七

歲未滿ノ者トス但シ特別ノ事情アル者ハ

十七歲以上ニシテ入所スルコトヲ得

第三條 青年訓練所ノ入所期ハ毎年四月トス但シ

特別ノ事情アル者ハ中途之ヲ入所セシム

ルコトヲ得

第四條 青年訓練所ノ訓練項目中普通學科並職業

科ノ科目及其ノ程度ハ高等小學校卒業ノ

程度ヲ基準トシ地方ノ情況ニ應シ實際生

活ニ適切ナル事項ヲ選ヒテ之ヲ授クルモ

ノトス

第五條 青年訓練所ノ訓練時數ハ四年ヲ通シテ修

身及公民科百時、敎練四百時、普通學科

二百時、職業科百時ヲ下ラサルモノトス

Doc. # 107 R1

第六條

市町村、市町村學校組合又ハ町村學校組合ノ區域内ニ於テ青年訓練ヲ受クルコトヲ得ル者概ネ其ノ區域内ノ公立實業補習學校ニ在學シ且地方長官ニ於テ當該實業補習學校ノ課程ヲ青年訓練所ノ課程ト同等以上ト認ムル場合ハ當該實業補習學校ヲ以テ青年訓練所ニ充ツルコトヲ得

第七條

現ニ學校ニ在學スル者若ハ相當ノ學力アリト認メラレタル者又ハ特別ノ事由アル者ニ對シテハ一部ノ訓練項目ヲ課セサルコトヲ得

第八條

現ニ學校ニ在學シ地方長官ニ於テ青年訓練所ノ課程ト同等以上ト認ムル課程ヲ修ムル者ハ之ヲ青年訓練所ノ訓練ヲ受クル者ト看做ス

第九條

公立青年訓練所ハ當該市町村、市町村學校組合又ハ町村學校組合ノ區域内ニ居住スル者ヲ入所セシムルヲ常列トス

第十條

公立青年訓練所ハ實業補習學校又ハ小學校ニ併置スルヲ常列トス

第十一條

青年訓練所ノ訓練ハ土地ノ情況ニ應シ適當ナル季節ヲ選ビテ之ヲ行フコトヲ得

第十二條

私人ハ工場、礦山、商店等ニ於テ青年訓

Doc. # 7107 P. 3

練ヲ受クルコトヲ得ル者ヲ多數ニ使傭ス
ル場合ニ限り青年訓練所ヲ設置スルコト
ヲ得

第十三條

青年訓練所ヲ設置セムトスルトキハ左記
事項ヲ具シ公立青年訓練所ニ在リテハ管
理者ニ於テ、私立青年訓練所ニ在リテハ
其ノ設立者ニ於テ地方長官ノ認可ヲ受ク
ヘシ

一 名簿

二 位置

三 規則

四 青年訓練ヲ受クル者ノ概數

五 開設年月日

六 經費及維持ノ方法

前項第一號乃至第三號ノ變更ハ地方長官
ニ開申スヘシ

第十四條

青年訓練所ヲ廢止セムトスルトキハ其ノ
事由ヲ具シ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

第十五條

青年訓練所ノ主事ハ所務ヲ掌理シ指導員
ハ主事ノ指揮ヲ受ケ訓練ヲ擔當ス

第十六條

公立青年訓練所ノ主事ハ實業補習學校長
又ハ小學校長ニ、指導員ハ實業補習學校
又ハ小學校ノ教員、在郷軍人其ノ他適當
ト認メタル者ニ地方長官之ヲ囑託ス

Dec. 17 1907 P. 4

公立青年訓練所ノ主事及指導員ニハ手當
ヲ給スルコトヲ得

私立青年訓練所ノ主事及指導員ハ設立者
ニ於テ地方長官ノ認可ヲ受ケ之ヲ定ムヘ
シ

第十七條 青年訓練所ハ別表ノ様式ニ依リ青年訓練
名簿ヲ調製スヘシ

第十八條 青年訓練所ハ訓練ヲ受クル者ノ而席簿ヲ
作り其ノ出席缺席ヲ明ニスヘシ

第十九條 青年訓練所ハ訓練ヲ受クル者ヲシテ青年
訓練手帳ヲ所持セシムヘシ

青年訓練手帳ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第二十條 青年訓練所ハ青年訓練ノ課程ヲ修了シタ
ル者ニ修了證ヲ授與スヘシ但シ訓練ヲ受
クルコト概ネ四年ニシテ五條ニ定ムル
時數ノ訓練ヲ受ケタル後入營スル者ニ對
シテハ修了證ヲ授與スヘシ

附 則

大正十五年ニ限り大正十五年七月一日迄ニ入所シ
タル者ハ同年一月入所シタモノト看做ス

附 則 (昭和三年文部省令第十八號)

本令ハ公布ノ日より之ヲ施行ス

現ニ青年訓練所ニ在所スル者ノ修了期ハ従前ノ規

Rec. #71017 P.5

定ニ依ル

昭和三年十一月三十日ニ於テ十六歳以上十七歳未
満ノ者ニシテ昭和四年三月三十一日ニ於テ十七歳
以上ニ達スヘキモノハ其ノ年ノ四月ニ入所スルコ
トヲ得ルモノトス